

戦争と技術家

(土木學會長古市博士の講演)

土木學會が創立後一年間極めて健全なる發達をなしたるは御同慶に堪えず、過去の一年間は世界に於ける各種の製造物が戦争の爲めに破壊せられしもの夥からず又直接戦争の爲めにあらざるも巴拿馬運河の閉塞の如きあり吾土木界に取りては大正四年は不幸なる一年なりしといはざるべからず而して然々今回の戦争に就て見るに大戦争に當りては獨り軍人のみならず一般の人々も戦争に向つて大に働く必要あることを知り試みに歐洲の戦争開始以來去年十一月迄凡十五ヶ月間に於て二十歳乃至三十歳の壯丁の死傷者數(捕虜を加えて)は各國壯丁(自二十歳)の總人員の百分率にて次の如きものあり

英國 一二パーセント 佛國 三〇パーセント
自耳發 六〇パーセント 獨逸 七五パーセント
埃太利 八〇パーセント 露國 三〇パーセント
伊太利 七〇パーセント 塞耳北亞 六五パーセント
斯かる有様なる故國民一般に戦争に参加することゝなれるも亦已むを得ざる所なり、頃者山川大學總長及び法科大學の教授連が射撃を稽古せらるゝ山を開きたるが蓋し一般國民の元氣を鼓舞振作せしむるに與りて大に力あるべきを信ず乃ち茲に予輩も亦時局に因み「戦争と技術家」と題して聊か諸君の清聽を汚さんと欲す佛國にエコール、ヅ、ボリテクニックといふ技術の専門學校あり其卒業生は政府の技師となるが就職と同時に陸軍士官の資格を與えらる而して技師に五階級あり其上が技師にして、技師の最下級が少尉次が中尉次が大尉少佐中佐と技師は中佐迄進み得べく技師は大佐の格なり而して一朝戦争あらば之等の技師は夫々軍職に就

き部下は勿論請負業者をも引率して一廉の技術的方面を引受け例へば橋梁の破壊、又は架設、築城其他の技術的方面を擔任すべき組織となれりエコールナンツラル(昔博士は同校の出身なり)を出たる人も亦戦争に召集せられるときは士官の職を授けらるゝことゝなり居り今回の戦争に於ても同校の出身者にて出陣し既に感狀勳賞等を受けしものも尠からず而して試みに其感狀に記載せられたる處を見るに何れも皆其技術的能力の發揮に原因せり之れを以て見るも吾々は唯鐵砲を撃つ斗り能ならざるを知るべし前にも陳べたる如く今回の如き大戦に於ては獨り軍人のみの戦争とは云ふ可らず從つて兵士の動員に加えて各専門家の組織的の動員をも必要とせざる可らず然るに佛國にては一時此點に無頓着に召集したるがため動員後却て後方の専門的勤務に差支を生じ夫々技術家を戦地より呼戻し爲めに二重の騒ぎをなし混雜を増したるが如きも之れに反して獨逸は平素より技術家は技術家、經濟家は經濟家として夫々適處に働かしむるやう組織立てられ居たりといふ此用意周到なる獨逸の組織的動員の如きも確かに同國の強力なる原因の一つを爲

し居るものなるを疑はず
而して吾々土木家にて戦時に方り技術の最も發揮し易きものは鐵道なり、佛國が一昨年八月一日宣戰布告をなしたる其前日の三十一日佛國々境に警備兵を一夜の内に配置したる機敏なる行動は畢竟鐵道の御蔭なり又夫より後引續きて五日より二十日迄軍隊の輸送を開始したるが此期間に動かしたる軍隊の數は實に四十二軍團にして一軍團百十列車を要する故其全列車數は四千六百二十列車(日本では一師團を輸送するに三十五輛)にして九、十、十一日三日間の如きは一日凡三百八十乃至三百九十五列車を動かしたりといふ又獨逸皇帝が佛國の海港カレーを攻落して一舉に英國を威嚇せんとして殺到したる時に際し佛國は此方面の防禦の爲め七十師團を立るに該方面に集中せしめたり其輸送距離六十五乃至四百キロメートルにして總計約六千列車を動かしたり當時一度に複線上に二百二十列車在りしことありと云へば一線には百十列車にして一時間に四列車を運轉したることゝなるべし戦時は半時間に一列車の豫定が普通なるに十五分間に一列車を動かしたる其お蔭にて獨逸よりも先きに兵力を集中するを得て依て危急を免れたる此實例などは確かに鐵道の一大功績ならざるは非ず
明治二十三年の頃と記憶す吾輩は工科大学に少しく軍事的教育を注入して彼の佛國の技術學校の例にならばしめんと考へ時の陸軍當局者にも相談したるが當時軍事當局者の結論は生半可なる軍人は却て何の役にも立たざるべしとのことにて自然該計畫も中止したるが今日の趨勢を以て見れば方法に於ては無論種々講究の餘地あるべきも一朝有事の際技術家が技術的に役立つ様平素より組織立て、置く必要ありと考へざる能はず即ち技術家の動員なる一問題を提供して更に諸君の考慮を仰がんと欲するなり云々(文責記者あり)